

川崎信用金庫の環境への取組みについて

かわしんは、地域の環境保全を考慮し業務に取り組むことが、地域社会に対する社会的責任であると考えています。経営方針並びに行動綱領に環境問題への方針を掲げ、環境への取組みを行っています。

【環境問題への方針】

●かわしんの経営方針（抜粋）

業務に伴う環境負荷の低減に努めるとともに、環境保護運動への参加や環境に配慮した商品の開発などに積極的に取り組みます。

●かわしんの行動綱領（抜粋）

当金庫は、資源の効率的な利用や廃棄物の削減を実践するとともに、環境保全に寄与する金融サービスを提供するなど、環境問題に積極的に取り組みます。

【クールビズ、ウォームビズの実施】

冷暖房使用時の室温設定を調節し、節電を心掛けています。

●クールビズ

夏季の期間、店内では冷房時の室温を28℃とすることを目標としています。男性職員はノーネクタイ、女性職員はポロシャツを着用する等、軽装で執務しています。

●ウォームビズ

冬季の期間、店内では暖房時の室温を20℃以下とすることを目標としています。職員は体感温度を上げるようにインナーウェアやカーディガン、ベストなど、着る物等で工夫をしています。

【里山保全管理活動の実施】

かわしんは、川崎市と締結した包括連携協定に基づき、2014年から川崎市建設緑政局、川崎市公園緑地協会、里山レンジャーの皆さまのご協力のもと、里山保全管理活動を毎年春と秋に実施しており、累計13回約580名の当金庫役職員と家族がボランティアとして参加しています。

川崎市麻生区王禅寺東にある王禅寺東特別緑地保全地区において、竹の伐採や枯れた竹の整理など、健全な緑地を維持するための活動を実施しています。

※新型コロナウイルスの影響により、現在は活動を自粛しています。



【脱炭素社会の実現に向けた取組み】

かわしんは、川崎市が掲げる脱炭素戦略「かわさきカーボンゼロチャレンジ2050」に賛同しています。一企業として脱炭素や環境配慮に取り組むとともに、地域金融機関として地域の脱炭素社会の実現に向けた普及啓発に努めています。

脱炭素、環境保全に取り組まれる地域の皆さまや、地域の環境改善のお役に立てるよう、環境に配慮した金融商品をご用意しています。

●かわしんカーボンゼロ融資商品

環境に配慮した住宅や車の取得、環境配慮を実践する事業者さま向けの融資を取り扱っています。

●かわしんカーボンゼロアシスト定期預金

伝票レス（ペーパーレス）で作成いただく ATM 限定の定期預金です。契約金額に応じた寄付金を当金庫が拠出し、地域の緑化基金へ寄付します。

【環境に配慮した店舗への建替え】

環境に配慮した店舗として、百合丘支店を新築オープンしました。

当金庫は「再エネ 100 宣言 RE Action」に参加し、当金庫の使用電力を100%再生可能エネルギーに転換する取組みを進めています。その一環として、百合丘支店に実質再生可能エネルギー100%の電力プランを導入しました。

また、空調等の設備と外壁、サッシの断熱性能により省エネルギー性能を高めることで、「ZEB Ready」認証及び建物省エネルギー性能表示制度「BELS」の最高ランクである5を取得しました。

詳しくは、かわしんのお近くの窓口または渉外担当者までお問い合わせいただくか、ホームページ（<https://www.kawashin.co.jp/>）をご覧ください。

【ペットボトルごみ削減の取組み】

全店舗にウォーターサーバーを設置し、職員にマイボトルを配布することで、マイボトルの持参を推奨しています。また、ごみの分別回収ボックスを設置し、職員一人ひとりがプラスチックごみ削減の意識を高め、環境負荷の低減に努めています。

